



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年8月6日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ケアサービス

コード番号 2425

URL https://www.care.co.jp/

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 福原 俊晴

問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長

(氏名) 木高 毅史

(TEL) 03-5753-1170

配当支払開始予定日

—

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績(2025年4月1日~2025年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	2,312	△5.8	△6	—	1	△98.0	1	△97.9
2025年3月期第1四半期	2,454	5.0	89	108.5	93	108.0	53	126.5

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 0百万円(△98.3%) 2025年3月期第1四半期 56百万円(79.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	0.30	—
2025年3月期第1四半期	14.09	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	4,090	2,848	69.6
2025年3月期	4,119	2,923	71.0

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 2,848百万円 2025年3月期 2,923百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	0.00	—	22.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,370	5.2	609	17.1	624	7.5	411	9.9	108.38

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社 (社名) 、除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2026年3月期1Q	4,200,000株	2025年3月期	4,200,000株
2026年3月期1Q	406,807株	2025年3月期	406,807株
2026年3月期1Q	3,793,193株	2025年3月期1Q	3,793,220株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料] 3 ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、景気の緩やかな回復が見られた一方、長引く物価上昇による個人消費の鈍化、長期化する中東情勢、ウクライナ情勢に加えて米国の通商政策の影響懸念などから依然として先行き不透明な状況が続いております。

介護業界におきましては、食材費や消耗品価格の高騰の影響に加えて、介護を必要とする高齢者に対し担い手が不足していることなどから人件費及び採用コストの上昇が続いており、特に介護人材の採用と定着は、引き続き介護事業者の大きな課題となっております。

このような状況の下、当社グループは「介護からエンゼルケアまで」の一貫したサービスを提供するための経営基盤の構築を図るとともに事業拡大に努めてまいりました。

当第1四半期連結累計期間において、中長期の安定的な事業成長のために、体制の再構築と従業員への投資を優先しました。将来の競争力を高めるためにも、従業員の給与水準をさらに引き上げ、労働環境の改善に注力し、定着率の向上と採用力の強化に努めております。一方で、営業日数や拠点数が減少したことにより減収減益となりました。

国内における事業所の出退店状況につきましては、2事業所を開設、3事業所を閉鎖し、合計113事業所となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は2,312百万円（前年同四半期比5.8%減）、営業損失は6百万円（前年同四半期は89百万円の営業利益）、経常利益は1百万円（前年同四半期比98.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1百万円（前年同四半期比97.9%減）となりました。

各セグメントの状況は次のとおりであります。

（在宅介護サービス事業）

デイサービスにおいては、2024年9月の日曜日営業終了の影響等により売上高は前年同四半期比7.3%減、訪問入浴サービスにおいては事業所閉鎖に伴う件数減少により売上高は前年同四半期比11.7%減となりました。

事業所の出退店状況につきましては、訪問入浴2事業所、福祉用具貸与・販売1事業所の合計3事業所を閉鎖しました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,643百万円（前年同四半期比7.4%減）、セグメント利益は57百万円（前年同四半期比56.8%減）となりました。

（シニア向け総合サービス事業）

当事業におきましては、エンゼルケアサービスにおいて、葬儀件数が前年同四半期比で全国的に減少した影響を受け、当社サービスの施行件数が減少し、売上高は前年同四半期比0.8%増と横ばいで推移しました。

事業所の出退店状況につきましては、エンゼルケアサービスにおいて、高知県高知市に「エンゼルケア高知事業所」、神奈川県横須賀市に「エンゼルケア横須賀事業所」を開設しました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は668百万円（前年同四半期比1.6%減）、セグメント利益は108百万円（前年同四半期比18.2%減）となりました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末より29百万円減少し、4,090百万円となりました。

(流動資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、3,316百万円(前連結会計年度末3,355百万円)となり、38百万円減少しました。現金及び預金21百万円の増加、売掛金61百万円の減少が主な要因であります。

(固定資産)

当第1四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、773百万円(前連結会計年度末763百万円)となり、9百万円増加しました。有形固定資産15百万円の増加、無形固定資産3百万円の減少が主な要因であります。

(流動負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、952百万円(前連結会計年度末907百万円)となり、45百万円増加しました。未払費用271百万円の増加、流動負債その他41百万円の増加に対し、未払法人税等148百万円の減少、賞与引当金116百万円の減少が主な要因であります。

(固定負債)

当第1四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、289百万円(前連結会計年度末288百万円)となり、0百万円増加しました。退職給付に係る負債6百万円の増加、固定負債その他5百万円の減少が主な要因であります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産の残高は、2,848百万円(前連結会計年度末2,923百万円)となり、74百万円減少しました。親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による1百万円の増加に対し、配当金の支払いによる75百万円の減少が主な要因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年5月14日に公表いたしました2026年3月期の連結業績予想数値から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,843,945	1,865,881
売掛金	1,428,948	1,367,147
その他	83,329	84,170
貸倒引当金	△265	△236
流動資産合計	3,355,957	3,316,962
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	137,817	139,214
その他（純額）	173,687	187,384
有形固定資産合計	311,505	326,599
無形固定資産		
のれん	583	437
その他	48,824	45,565
無形固定資産合計	49,408	46,002
投資その他の資産		
敷金及び保証金	192,923	191,948
その他	209,868	209,075
貸倒引当金	△311	△349
投資その他の資産合計	402,480	400,674
固定資産合計	763,394	773,276
資産合計	4,119,351	4,090,239

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	139,951	137,132
未払費用	285,054	556,632
未払法人税等	164,355	15,434
賞与引当金	154,717	38,290
その他	163,282	205,039
流動負債合計	907,360	952,529
固定負債		
退職給付に係る負債	251,570	257,846
その他	37,002	31,338
固定負債合計	288,572	289,185
負債合計	1,195,933	1,241,714
純資産の部		
株主資本		
資本金	205,125	205,125
資本剰余金	138,075	138,075
利益剰余金	2,756,925	2,682,200
自己株式	△148,271	△148,271
株主資本合計	2,951,853	2,877,128
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△28,435	△28,603
その他の包括利益累計額合計	△28,435	△28,603
純資産合計	2,923,418	2,848,524
負債純資産合計	4,119,351	4,090,239

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	2,454,134	2,312,460
売上原価	2,159,257	2,121,395
売上総利益	294,877	191,064
販売費及び一般管理費	205,373	198,054
営業利益又は営業損失(△)	89,503	△6,990
営業外収益		
受取保険金	92	-
補助金収入	3,476	7,510
助成金収入	444	-
その他	550	1,672
営業外収益合計	4,563	9,183
営業外費用		
支払利息	242	173
為替差損	558	-
その他	143	185
営業外費用合計	944	359
経常利益	93,123	1,833
特別損失		
事業所閉鎖損失	2,927	-
特別損失合計	2,927	-
税金等調整前四半期純利益	90,195	1,833
法人税等	36,734	695
四半期純利益	53,461	1,138
親会社株主に帰属する四半期純利益	53,461	1,138

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	53,461	1,138
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	2,629	△168
その他の包括利益合計	2,629	△168
四半期包括利益	56,090	970
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	56,090	970

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用につきましては、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	在宅介護 サービス事業	シニア向け総合 サービス事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,774,320	679,813	2,454,134	—	2,454,134
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,774,320	679,813	2,454,134	—	2,454,134
セグメント利益	132,757	132,813	265,570	△176,067	89,503

(注) 1. セグメント利益の調整額△176,067千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用△176,067千円です。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	在宅介護 サービス事業	シニア向け総合 サービス事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,643,663	668,796	2,312,460	—	2,312,460
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,643,663	668,796	2,312,460	—	2,312,460
セグメント利益又は損失	57,316	108,640	165,957	△172,947	△6,990

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△172,947千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用△172,947千円です。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	31,338千円	34,388千円
のれんの償却額	3,069	145